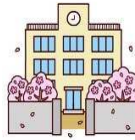


# よつば通信



令和2年12月21日  
魚津市立よつば小学校  
12月号

URL [www.yotsuba-e.tym.ed.jp](http://www.yotsuba-e.tym.ed.jp)

## 少ない学校行事の中でも成長するよつぱっ子

校長 水橋 渉

いよいよ冬本番。先週の大雪では、通勤・通学に不自由を感じられたことと思います。先の天気予報では、今シーズンは、例年より降雪が多いと報じていました。残りわずかではありますが、子供たちが安全に登下校できるように雪対策に細心の注意を払っていきたいと思います。

さて、あと4日で冬休みが始まります。また、あと11日で新たな年、2021年が始まります。今年を振り返ると、学校の全国一斉休業があり、本校においても学校行事の中止・見直しを行いました。6年生が今、取り組んでいる卒業アルバムの文集の下書きに目を通していると、多くの子供が、学校行事の少なさにくやしきやいさどおりの気持ちを表していました。ただ、運動会や野外体験学習等、少ない行事の中で自分の頑張りや成長に気付き、また共に活動した友達への感謝の気持ちを表していたことに、私は、心が救われた気持ちになりました。他の学年においても、体験活動を充実させたことで、今後につながる心と学びの成果を残していると思います。

### 《「お手紙」概要》

主人公は「かえるくん」と一度も手紙をもらったことがない「がまくん」。かえるくんは、がまくんを不憫に思い手紙を書き、がまくんの家のポストに入れに行こうとします。その途中で「かたつむりくん」に出会い手紙を託します。かえるくんはがまくんの家にもどりますが、手紙はなかなか届きません。がまくんが、あきらめようとしたとき、かえるくんが手紙を出したと手紙に書いたことを話します。それを聞いたがまくん。思わず「ああ。」ともらします。そして、ようやく4日後、届いた手紙にがまくんが喜ぶというお話です。

### 2学期の授業から

### 物語の主人公に心を寄せるよつぱっ子

2年生国語科「お手紙」をご存知でしょうか。知らない方は、隣の概要をご一読ください。

私は、毎朝子供たちの様子を見に、教室を回っています。2年生の教室に入ったとき、「お手紙」の授業が行われていました。Rさんは、お手紙が届かないがまくんの気持ちを堂々と発表しています。しばらくして、かえるくんからお手紙の内容を聞いて「ああ。」とうなったがまくんの気持ちを発表する場面です。Rさんは、さっと立って発表しようとするのですが、黒板の方をじっと見てなかなか声が出ません。すると、前に座っていたNさんがつぶやきます。「先生、Rさんの目から涙が出ているよ。」私にはRさんの表情等の様子からRさんは、自分に否定的だったがまくんが、そんな自分にもお手紙をもらえることに喜びを感じていることやかえるくんから友達と認めてもらえたことに感激していること等を感じ取

っていることが伝わってきました。Rさんの涙には、物語の世界に入り込み、主人公の気持ちに寄り添う姿がありました。感動の心を持ち、その感動を涙で表すRさん、その友達の涙を見付けるNさん、「よつぱっ子」っていいなあ。

### 「愛校活動」スタート

6年生はあと3か月ほどで卒業です。卒業という機会を心の成長に結び付けようと、学校への感謝の気持ちを表す活動に取り組んでいます。これが「愛校活動」です。この日は、朝の時間に1年生の教室前の廊下の汚れをひたむきに雑巾でこすって、きれいにしました。卒業までどんな心を育てるのか、6年生に期待です。



### 富山っ子 自主学習ノートカバー

株式会社チューエツより、県内全小学校に自主学習ノートカバーが寄贈されましたので、全児童に配付します。ご家庭で有効に活用してください。興味のあるテーマでノートを作ったり、冬休み等、長期休業用の学習ノートを作ったりするのもよいですね。

なお、学校ではこれまでどおり、ミラたんのカバーを使います。